

学内サイン整備に関するプラン作成に係る業務

3 仕様と基本デザイン

学内サイン一覧一覧と索引

学内案内図

誘導サイン A・B_既設サイン改修

誘導サイン C_柱・壁付け

誘導サイン_羽根型

誘導サイン_柱・壁付け

アドレスサイン_棟名

アドレスサイン_棟内案内図

アドレスサイン_各部屋

※建物番号について

この仕様作成時から番号順が変更になっており、
④屋外サイン配置案および
⑤各種学内案内サイン一覧表
に記載している番号を採用する。

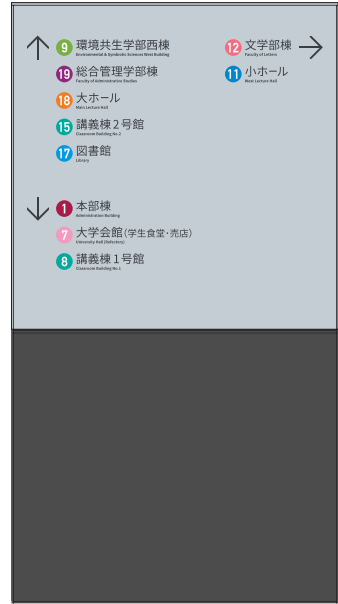


構内サイン一覧

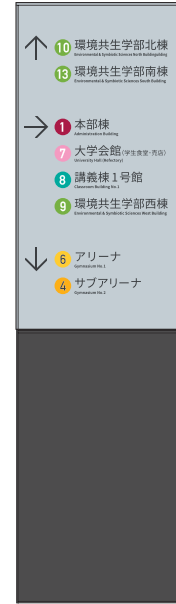
学内案内図サイン P4
新規制作



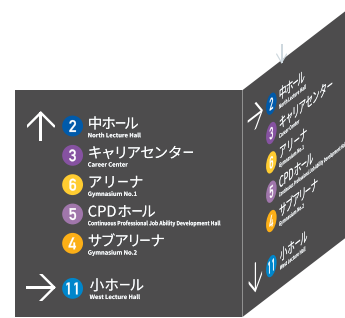
誘導サインA(改修) P5
既設構内案内図サインを改修



誘導サインB(改修) P5
既設サインを改修



誘導サインC P6
屋外の柱や壁を利用した、誘導サイン。



羽根型誘導 P7
指差し誘導する、直接的サイン



チャンネル文字
既設



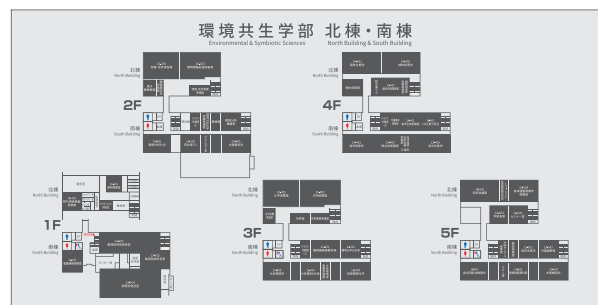
スタンドサイン
既設



アドレスサイン 棟名 P8
各棟の表札として玄関に設置。



アドレスサイン 棟内案内図(改修) P9
各棟のエントランスに設置してあるものを表示変更。

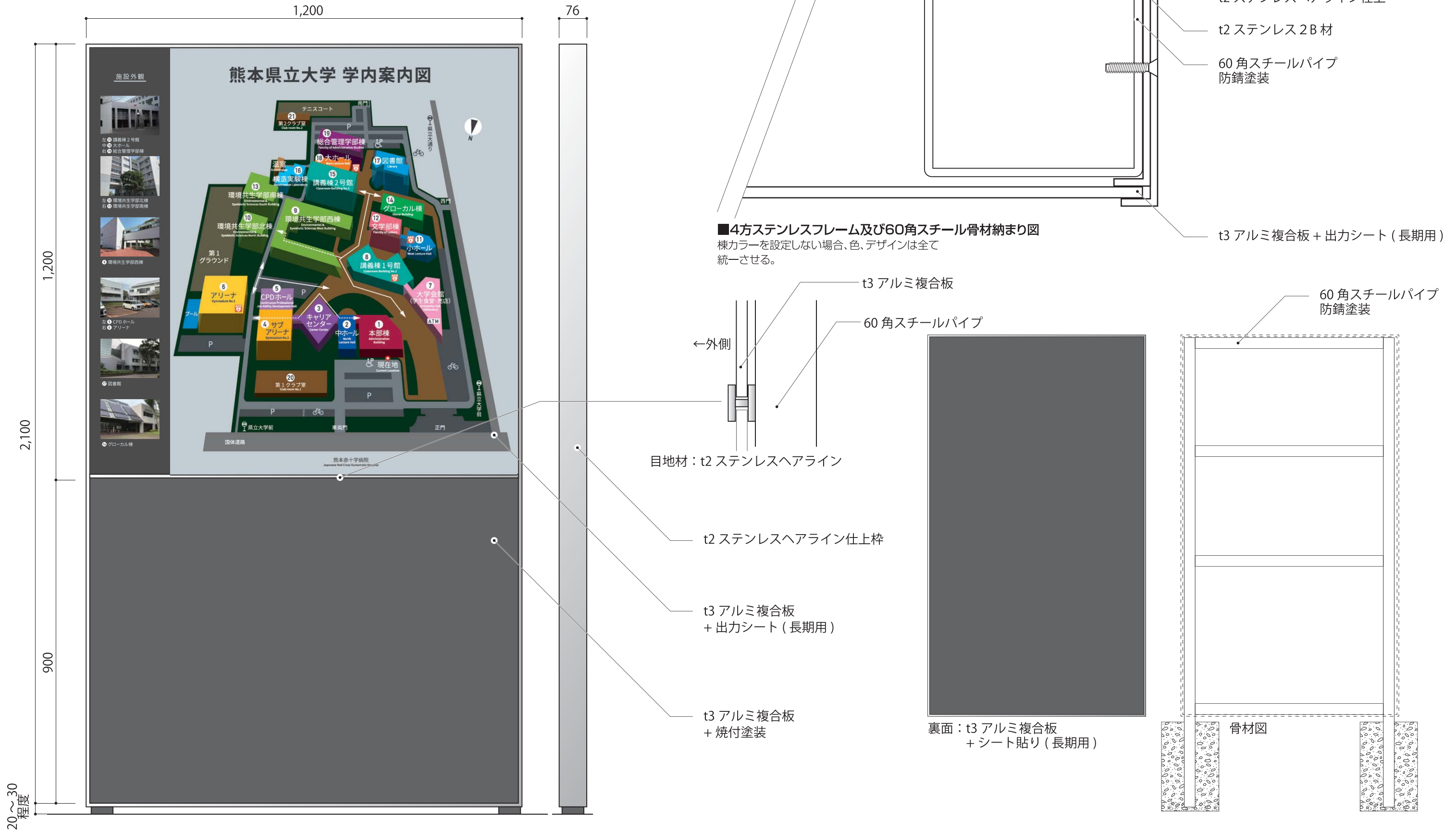


アドレスサイン(各部屋) P10
各部屋入口扉に設置。



学内案内図サイン_仕様

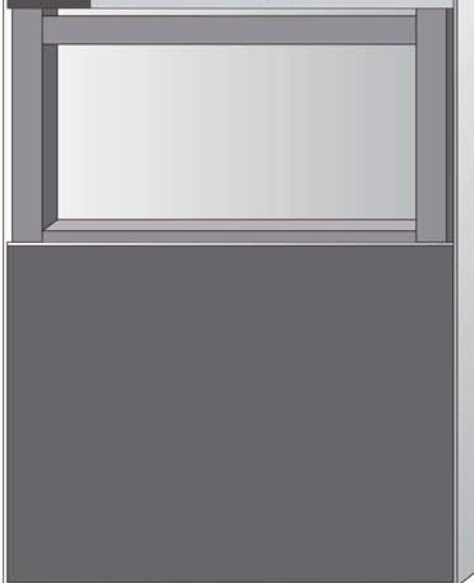
周囲の枠は耐候性の高いステンレス製。パネル部は大幅変更や劣化・破損時に、安価で交換可能なアルミ複合板としました。



学内案内図サイン_仕様とデザイン



部分的な変更がある場合、同質の修正シールで対応。



広範囲の修正や劣化等は、パネルごと交換する。

施設外観



左 15 講義棟 2号館
中 18 大ホール
右 19 総合管理学部棟



左 10 環境共生学部北棟
右 13 環境共生学部南棟



9 環境共生学部西棟



左 5 CPD ホール
右 6 アリーナ



17 図書館



14 グローカル棟

熊本県立大学 学内案内図



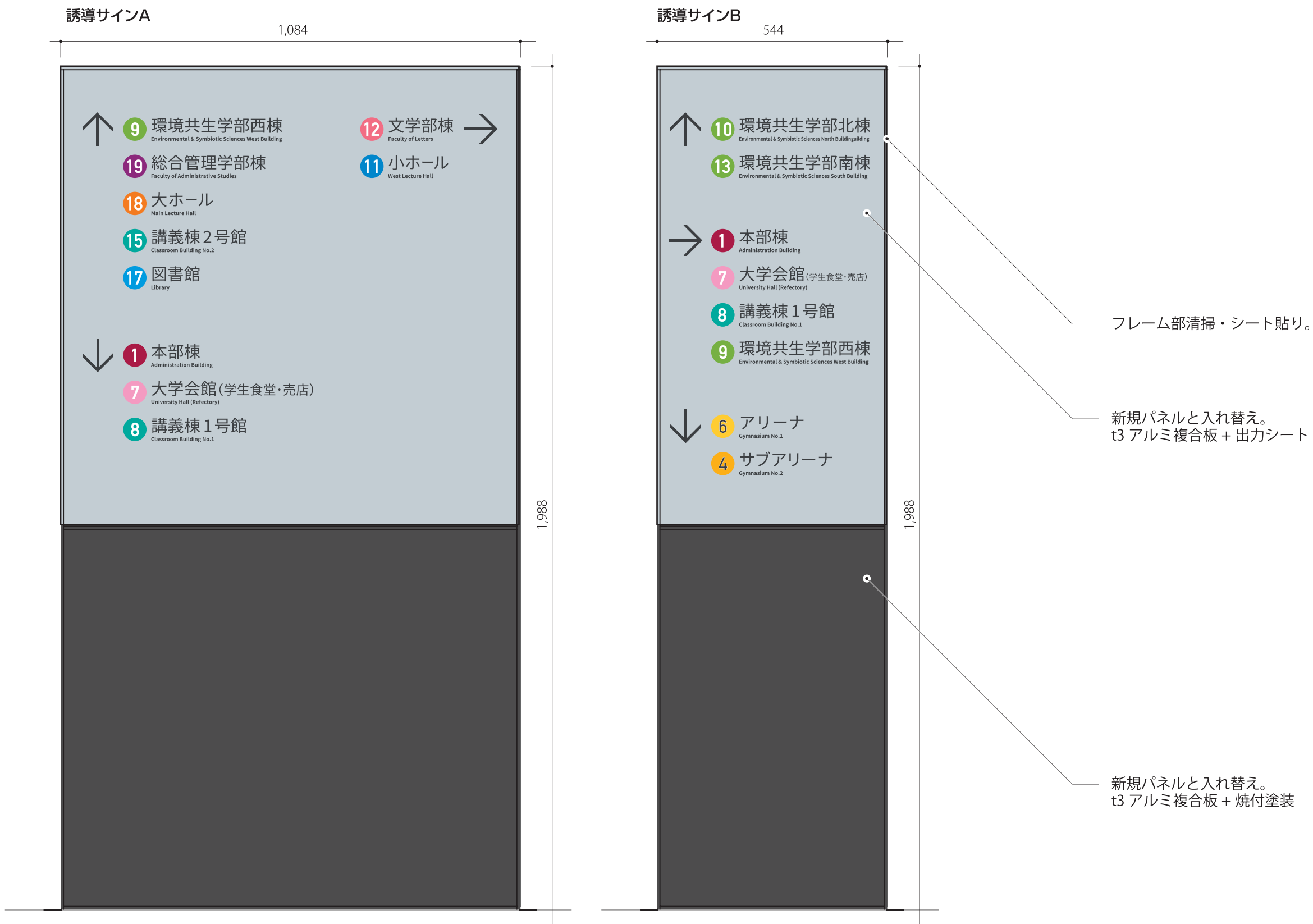
建物番号・カラー

丸数字とそのカラーは、基本的にすべてのカラーで摘要。色と数字で連動して誘導する。

- 1 本部棟
- 2 中ホール
- 3 キャリアセンター
- 4 サブアリーナ
- 5 CPD ホール
- 6 アリーナ
- 7 学生会館
- 8 講義棟 1号館
- 9 環境共生学部西棟
- 10 環境共生学部北棟
- 11 小ホール
- 12 文学部棟
- 13 環境共生学部南棟
- 14 グローカル棟
- 15 講義棟 2号館
- 16 構造実験棟
- 17 図書館
- 18 大ホール
- 19 総合管理学部
- 20 第1クラブ室
- 21 第2クラブ室

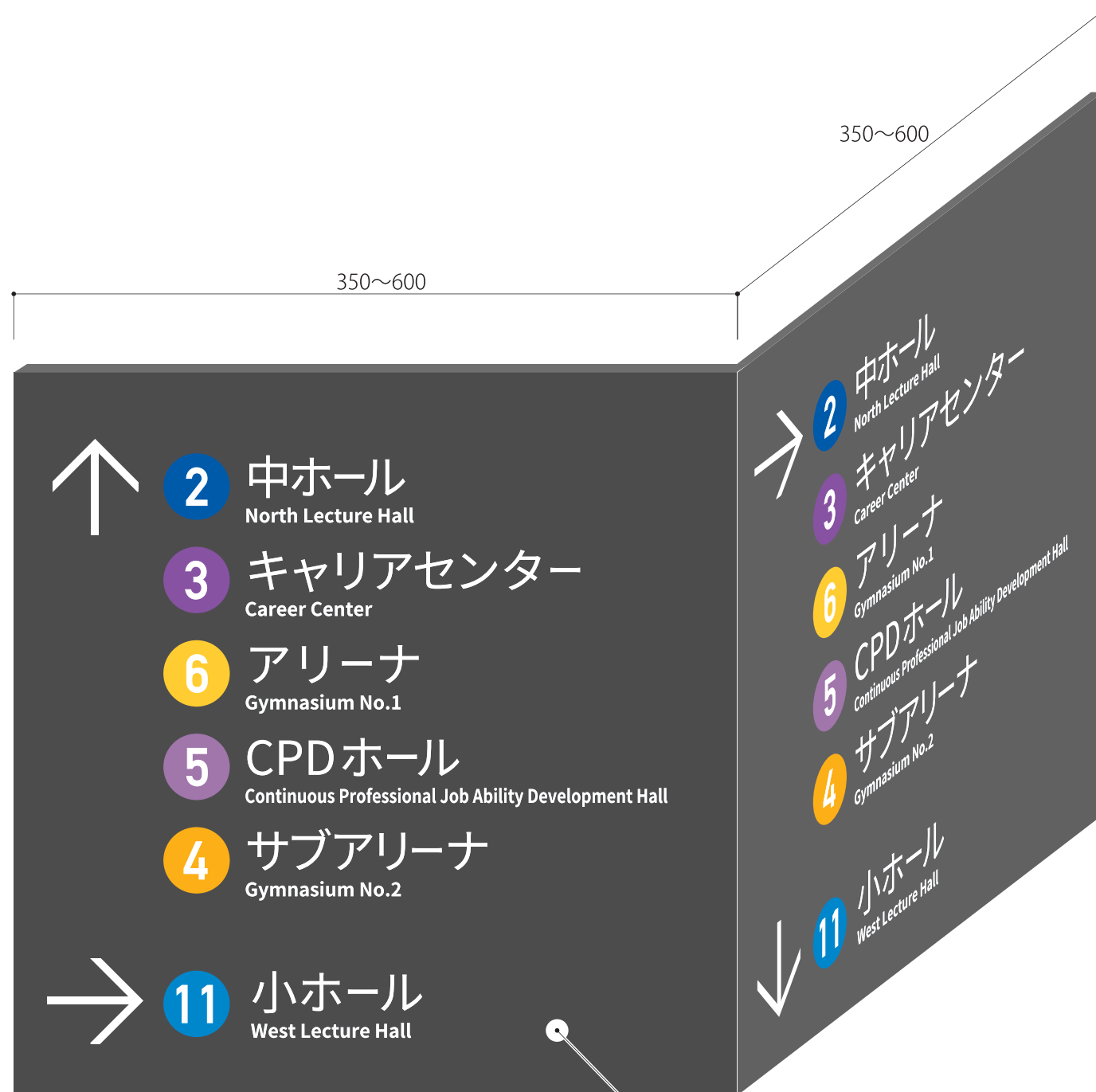
誘導サイン A・B_既存サイン改修

誘導サインは、既設品を改修した、誘導サイン「A」と「B」を中心に展開。
 パネル部分の仕様は校内案内図と同様に、後の変更が多い場合、パネルごとの交換も比較的安価で行えます。



誘導サイン C_柱、壁付け

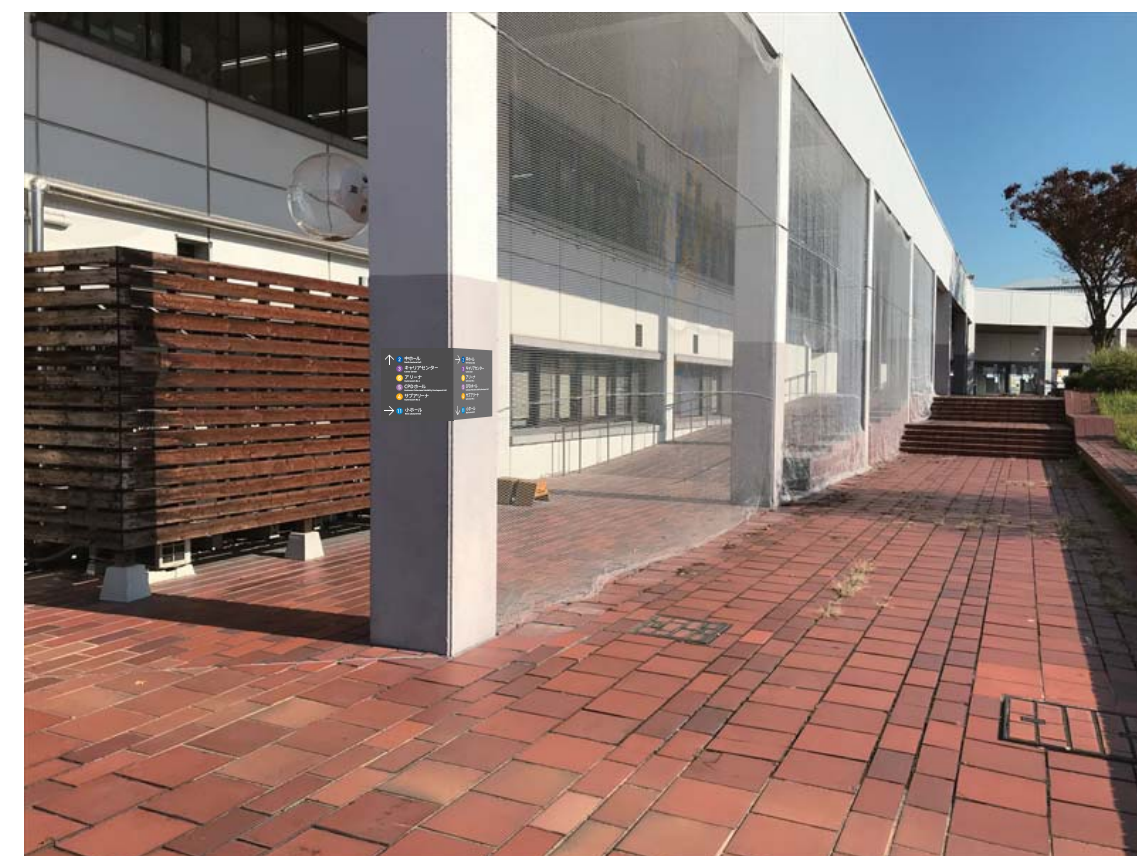
各誘導サインを結ぶ中継点であり、利用者が移動中にルートを確認し安心していただく役割も持っています。



t5 アクリル板
+ 出力シート



同様の既設サイン



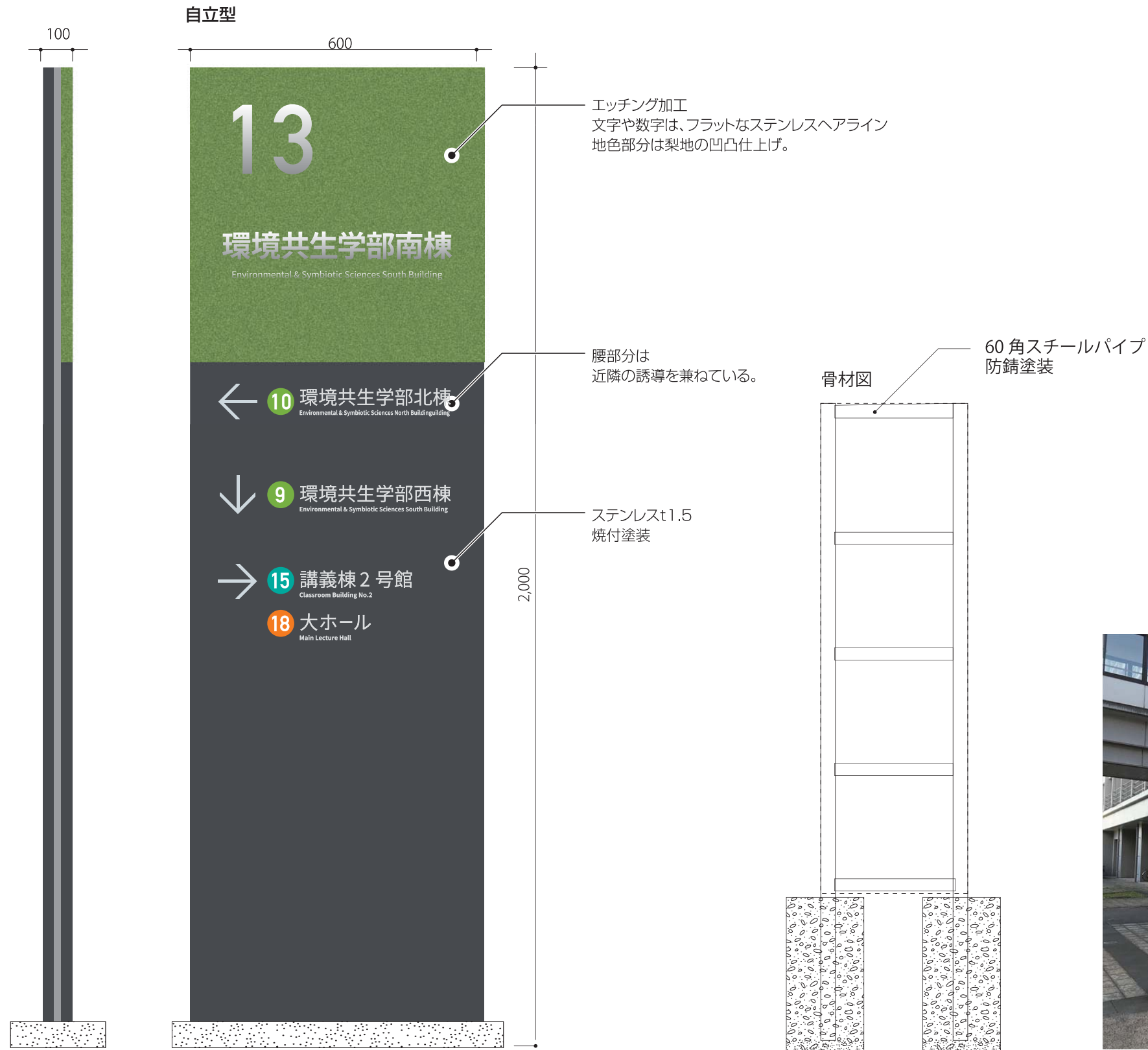
誘導サイン_羽根型

重要な分岐に設置。直接指さすような、直感的で分かり易いサイン。

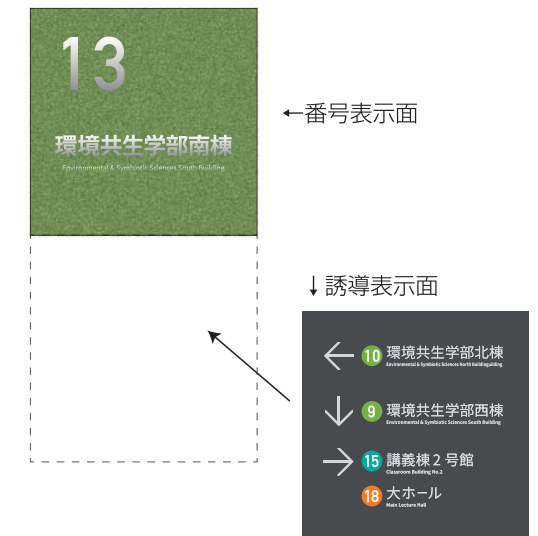


アドレスサイン_棟名

最初に目にするアドレスサインが、この各棟玄関の表札となるこのサインです。
このサインがある玄関から入棟すると、平面案内図が迎えてくれます。
建物のシンボルにふさわしい仕様となっています。



壁付型

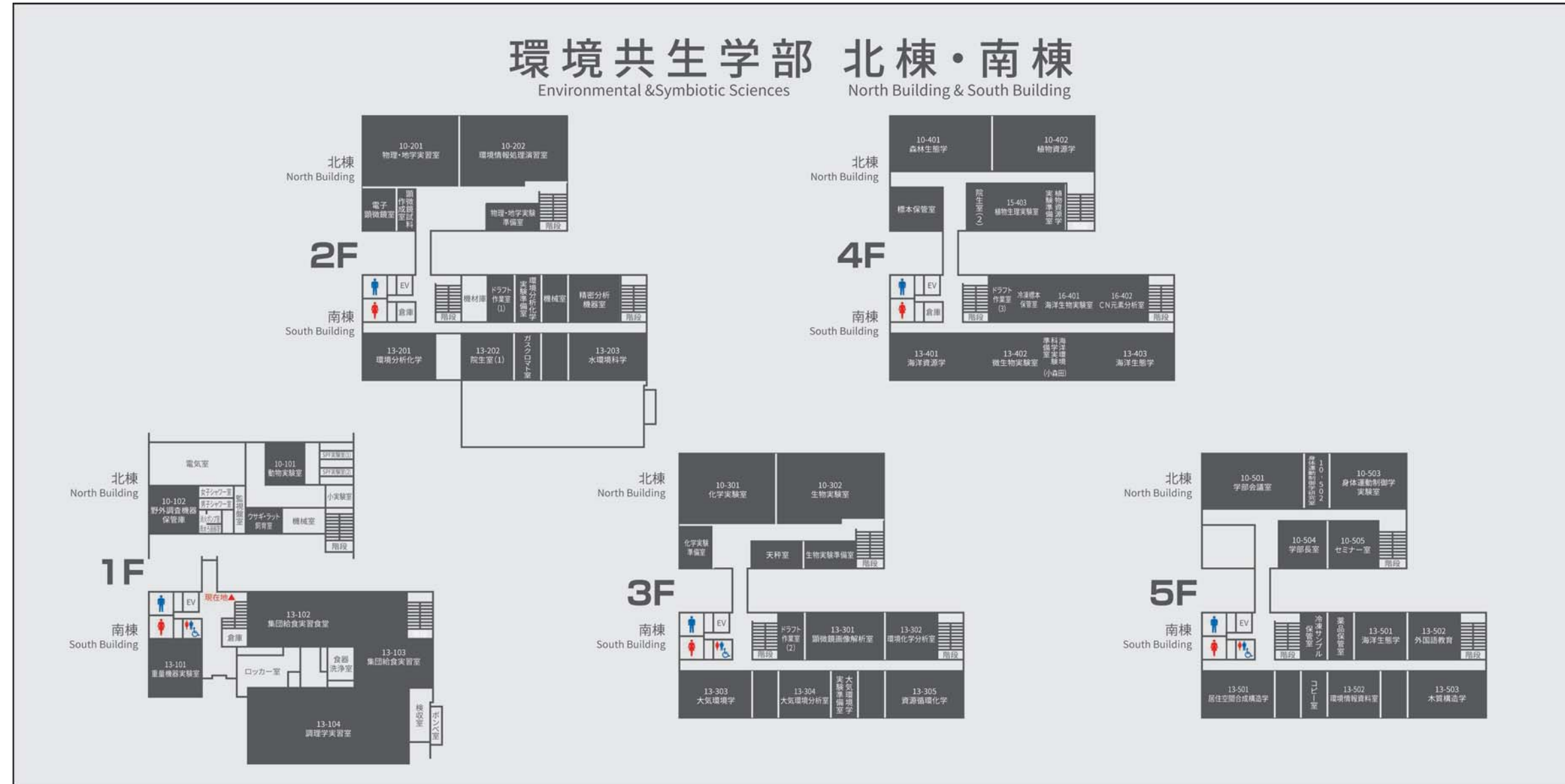


上下(色付きの番号表示面と誘導表示面)を分離しての設置や、
上の色付き番号表示面だけの設置も可能。



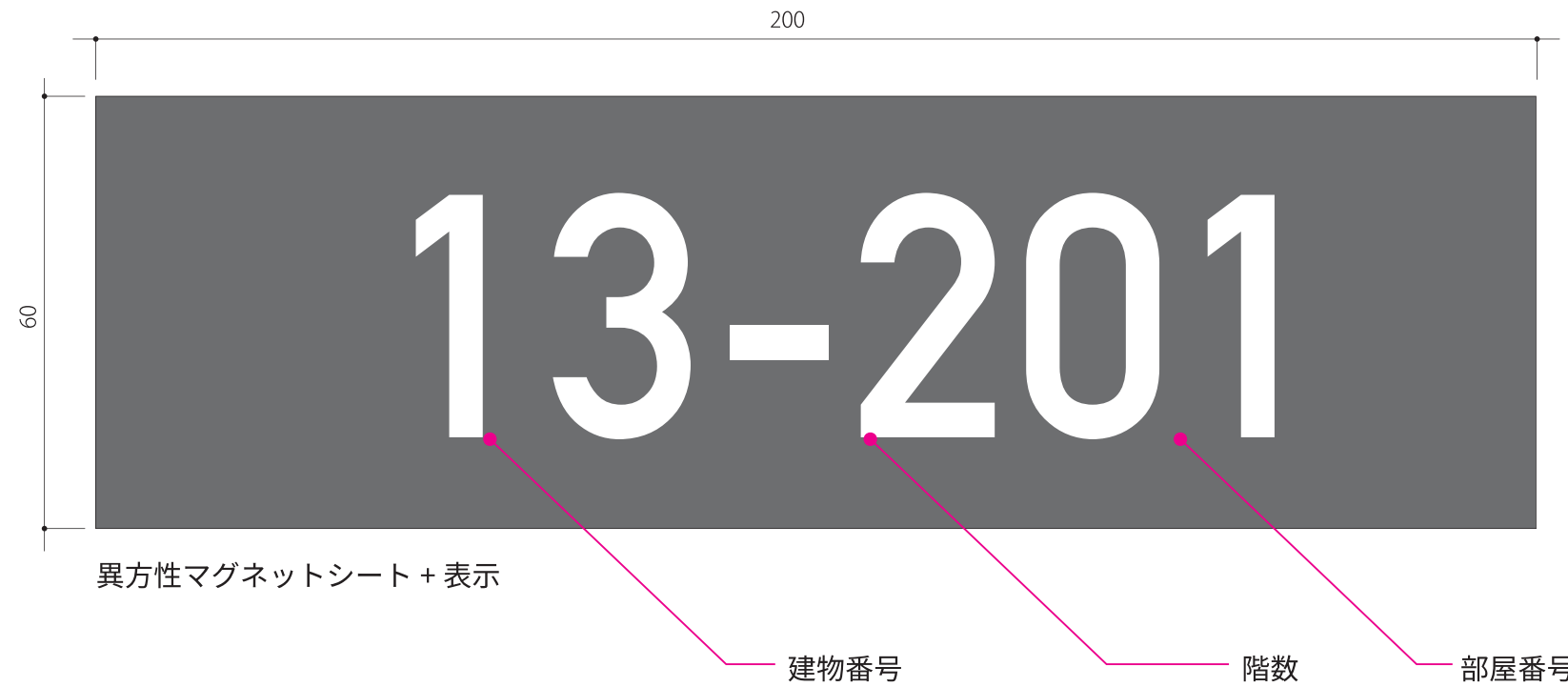
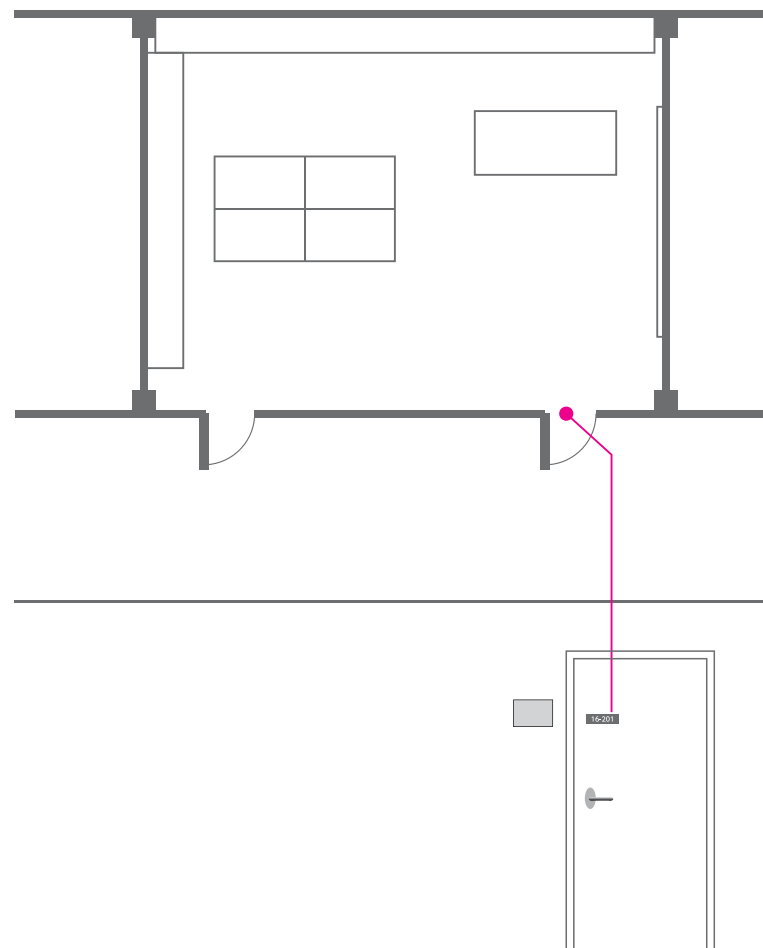
アドレスサイン_棟内案内図

玄関から入棟すると、この案内図が出迎えて行先を訊ねてくれます。室名でもアドレスでも目的の部屋を探すことができます。現在も、主な棟にステンレス製のものが設置されており、それを改修したものとなります。



■ アドレスサイン_各部屋

最終的な誘導がこのサインです。講義室、研究室などを中心に各部屋の入口ドアにマグネットで取り付けます。



複数の扉がある場合。
メイン(開けてほしい)側に設置する。

